

JA中春別

JA中春別

農協と組合員をつなぐ広報誌

なかしゅんべつ



中春別八幡神社例大祭が9月10、11日にかけて中春別神社にて開催されました。

子どもから大人まで神輿を担ぎ、「わっしょい、わっしょい！」と中春別の街中を練り歩き、祭を盛りあげました。



10月号

2016 Vol. 465

米寿・古希を迎えられた方に記念品が贈呈されました



久しぶりにみんなと 会えて良かった

J A 中春別
敬老会

9月17日(土)に別海町ウエディングプラザにおいて70歳以上の方々に敬意、長寿を祝う敬老会が開催されました。

今年70歳以上の対象者197人のうち71人が出席され、盛況に開催されました。

小湊代表理事組合長のあいさつにより開会し、88歳の米寿を迎えられた方2人には曾根興三別海町長より、70歳の古希を迎えられた方5人の方には山口長伸別海町社会福祉協議会副会長よりそれぞれ記念品が贈呈されました。また、今後も健やかにいきいきと過ごしていただきたいとの願いを込めて、70歳以上の方々全員に農協より記



念品が贈呈されました。

西原浩別海町議会議員の乾杯の音頭とともに祝宴に入りました。円卓のご馳走を囲みながら、久しぶりに会った旧友との再会を懐かしみ入植当時の昔話、趣味や家族、健康や地域のこれからの事などが語られ、終始笑い声が溢れました。

農協女性部にはお手伝い役として、会場を盛り上げていただきました。また、ステージ上では豊原手踊りグループによる「橋」金比羅一路」、美原踊りの会には「橋の宿」の踊りをそれぞれ披露してきました。

会場が賑わいをみせてきた頃、お待ちかねのカラオケが始まりました。皆さん日頃鍛えた喉を披露され、会場から温かい拍手や「おつ、いいぞー！」と掛け声が送られました。

参加された方からは、「なかなか一堂に集まる機会もなくなってきたけど、今日はみんなと話せて良かった。また来年も楽しみにしているよ」と笑顔で感謝の言葉をいただきました。

時間はあっという間に過ぎていき、敬老会対象者を代表し、中春別地区の高橋昌晴様より謝辞をいただき、伊藤一吉中春別酪農対策協議会会長の万歳三唱にて、J.A中春別敬老会の幕を閉じました。皆さん、これからも趣味や仕事と充実した毎日を過ごされて下さい。

素敵な歌声を披露していただきました





中春別八幡
神社例大祭

お神輿担いで「わっしょい！」の
かけ声が街中に響きわたる

秋晴れのもと中春別八幡神社例大祭が9月10日(土)、11日(日)にかけて中春別神社にて開催されました。法被を着た小学生から大人たちが「わっしょい、わっしょい！」と迫力と活気ある神輿を担ぎ、お稚児さん行列に参加した保育園児たちも中春別市街を練り歩きました。

途中、4チームに分かれ迫力あるダンスや舞踊などを披露。始まるまで緊張した面持ちの子供たちも曲がかかると真剣な顔つきになる子や、笑顔いっぱい踊る子供たち。そんな姿をビ





熱のはいった子供相撲の取組に観客からは
 大声援がおくられました！
 「班對抗玉ねぎ拾いリレー」は、念入りな作
 戦を練って挑戦！
 しかし、中盤には手、足、腰が悲鳴を…。
 笑顔溢れる中春別八幡神社祭となりました。

デオを片手に撮る嬉しそうな祖母。見ている観客を魅了しました。

また、お祭り会場では子供相撲が行われ、たくさんの子供たちが参加しました。さっきまでニコニコしていた子どもたちも、土俵に上がり見合うと真剣な表情に。熱のこもった取組に「負けるな！押せ！」とどっちも頑張つて」と声援が飛び交いました。勝つた子どもからは派手なガッツポーズも飛び出しました。

最後は大人たちによる「班對抗玉ねぎ拾いリレー」が開催されました。

玉ねぎ拾いの一番つらいポジションと言つてもいい先頭決めじゃんけんをしたり、ベストポジションにいき、しっかりと息合わせの練習が終わつたところで、いよいよ本番です。スタートと同時に二斉に玉ねぎを勢いよく渡していましたが、中盤になるとだんだんスピードが落ち、「まだ終わらないの」と悲鳴の声も…。協力してたくさん拾つた玉ねぎをみんな分け合つたところで、中春別八幡神社例大祭が終了しました。



事業の推進方策など意見交換される



担い手育成確保取り組みを説明

全酪連大阪支所管内の近畿中四国酪農団体協議会が、9月14日(水)に酪農事情視察研修のため当組合を訪れ、小湊組合長、西川副組合長他、常勤役員と意見交換を行いました。

この度の視察研修には、近畿・中国・四国地方の酪農協から組合長などが参加し、特に当JAで取り組んでいる生乳生産基盤強化対策、担い手育成確保対策、畜産クラスター協議会を中心とした事業の推進方策などについて意見交換がなされました。

参加者からは、「近畿中四国地方でも担い手不足が顕著にあらわれ、結果的に後継者不足による離農が相次ぐ状況にある」と報告があり、北海道内、特に酪農先進地の当JAが自ら危機感をもつて担い手育成確保に取り組んでいる事に驚いていました。

今後とも機会がある事に双方で情報交換をしながら、地域酪農振興に当たる事を確認していました。



北海道酪農ヘルパー
就業体験ツアー2016

各酪農家を視察・体験し 信頼関係の重要性を感じる



北海道酪農ヘルパー事業
推進協議会（道内にある90
のヘルパー利用組織で構成）
が主催する「北海道酪農ヘル



パー就業体験ツアー2016」が、8月23日から4泊5日の日程で開かれました。2回目の開催となる今年度は、酪農ヘルパーを体験することで就職に向けた具体的なイメージを掴んでもらおうと、関東を中心とした大学などから参加者を募り、96人の応募者がありました。台風の影響で甚大なダメージを受けたオホーツク管内では受け入れ困難のため中止となりましたが、幸いにも被害の少なかった根釧地区には90人が参加されました。

J A 中春別酪農ヘルパー利用組合には日本獣医生命科学大学の吉川沙也果さんが参加され、ヘルパー職員に同行し中春別地区の平井真一牧場、豊原地区の荒瀬理



牧場で搾乳や牛舎清掃などを体験しました。26日には豊原地区の古道谷一男牧場、(南)高田牧場、(谷)グリーンコンプリートサーブスを見学し、酪農に対する考え方やTMRセンターの役割についてお話を伺いました。吉川さんは、「酪農ヘルパーの仕事を経験してみて、酪農家さんとの信頼関係が必用な仕事だと感じました。慣れない作業ばかりで筋肉痛になりましたが、また、中春別に来たいです」と、最後に熱く語ってくれました。

全道の舞台で さらなる活躍を楽しみに!

根室ホルスタイン共進会

根室ホルスタイン共進会が8月28日(日)、中標津町ホクレン根室家畜市場において開催されました。

**中春別ホルスタインの力を存分に発揮
北海道ホルスタインナショナルショウへ9頭が出場**

総出品頭数は104頭と昨年よりも若干減少しましたが、手塩に掛け育てられた愛牛たちが一堂に会し、9月24、25日に安平町で開催される2016北海道ホルスタインナショナルショウに向け、高レベルの戦いが行われました。

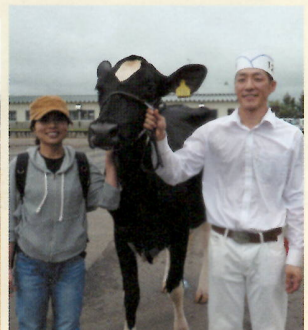
審査員には、昨年10年ぶりに開催された全日本ホルスタイン共進会にて審査を務められました、北海道ホルスタイン農業協同組合審査部長の千葉義博氏があたられました。牛を非常に細かく丁寧の評価しながらも、スムーズな審査講評をされていました。

今年は北海道に数々の台風が来襲し、当日も雨が降ったり止んだりと天候には恵まれませんでした。が、当農協からも13頭(未経産牛4頭、経産牛9頭)が出品されました。中でも第8部では寺澤佳吾さん出品の「プロミネンス パラゴン クリスティーナ アイオーン」

が1等1席、ベストアダーを獲得し、第3部でも寺澤佳吾さん出品の「プロミネンス リツキー マツカチエン」が1等3席を獲得しました。さらに第16部に出品した浮川優さんの「FR マツヨリヴエレスト」においては、5年連続の全道出場枠を獲得するなど、中春別ホルスタインの力を存分に発揮しました。

今大会での入賞率は62%と大変素晴らしい成績を収め、この活躍により2016北海道ホルスタインナショナルショウには9頭(未経産牛1頭、経産牛8頭)が出場切符を手に入れました。

全道共進会までの期間は余りありませんが、管内共進会以上の白熱した戦いに向け、愛牛、そして出品者の皆さんのコンディションを万全に整え、全道の舞台での更なる活躍を楽しみにしたいと思います。



平成28年根室ホルスタイン共進会出品牛

審査員・千葉 義博氏(北海道ホルスタイン農業協同組合審査部部长)

部	成績	全道	名 号	生年月日	父 牛 名 号	出品者
11	2等2席	○	フロートリバー パイニー アイオーン アマンダ	H25.8.19	ミッド フィールド CCM アイオーン ET	浮川 優
16	3等賞	○	FR マツヨ リヴェレスト	H20.10.9	コムスター リヴェレスト ET	浮川 優
12	2等1席	○	プレステージ ラスト チョイス ET	H25.4.14	ゴールデンオックス ST アレキサンダー ET	久保 光大
16	2等2席	○	プレステージ ラスト チャンス ET	H22.4.7	マコンパー オーマン ボガート	久保 光大
8	3等賞		ユキナシ アイオーン マツト	H26.5.10	ミッド フィールド CCM アイオーン ET	佐々木靖裕
3	1等3席	○	プロミネンス リツキー マツカチエン	H27.8.9	デスー BKM マツカチエン 1174 ET	寺澤 佳吾
8	1等1席(BU)	○	プロミネンス パラゴン クリステイーナ アイオーン	H25.12.14	ミッド フィールド CCM アイオーン ET	寺澤 佳吾
3	3等賞		スウィートブライアー メモリー アレキシス	H27.9.15	ゴールデンオックス ST アレキサンダー ET	竹田 潤
4	3等賞		プレザント アンター スター ブラゼル	H27.7.9	アロースター ブラゼル ET	中西 裕哉
10	2等1席	○	セイコー ロクセット スタンドアウト	H25.12.30	レーガンクレスト S ブラクストン ET	宗像 卓朗
8	2等1席	○	ライブリー スポツテイー マダー アイオーン	H26.5.18	ミッド フィールド CCM アイオーン ET	山田 光男
9	2等2席	○	ライブリー K アツトウツド リリー	H26.7.19	メーブルダウンスアイ G W アツトウツド ET	山田 光男
3	3等賞		YMD ロクセット アツトウツド ビル ET	H27.9.13	メーブルダウンスアイ G W アツトウツド ET	山田 侑甫

BU=ベストアダー

チャンピオン牛

	名 号	生年月日	父 牛 名 号	所属農協	出品者
GC	グローリーランド ベツスリリー ハツドリ	H24.11.5	プレイデール ゴールドウイン	JA道東あさひ別海	酒井 保幸
GRC	フェイアーク ウインド テラソン	H25.1.16	ジレット ウインド ブルツク ET	JA道東あさひ上春別	佐藤 正一
SC	ブレインヒル エルトン ゴールド ラブチャー	H22.5.23	プレイデール ゴールドウイン	JA標津	大迫 誠一
SRC	フアインクレスト ゴールデン パラダイス ET	H23.4.18	レーガンクレスト エルトン ダーハム ET	JA道東あさひ別海	丹羽 博文
IMC	グローリーランド ベツスリリー ハツドリ	H24.11.5	プレイデール ゴールドウイン	JA道東あさひ別海	酒井 保幸
IRM	フェイアーク ウインド テラソン	H25.1.16	ジレット ウインド ブルツク ET	JA道東あさひ上春別	佐藤 正一
JC	フオレスト セニヨリータ ゴールド チツプ ET	H27.4.1	ミスター チヤンテイー ゴールド チツプ ET	JA計根別	藤フォレストファーム
JRC	ジヨハナ アイオーン ゴールド	H27.10.5	ミッド フィールド CCM アイオーン	JA道東あさひ別海	菊地 正明



チーム一丸となって 全道の強豪チームから2連勝!



根室管内大会で準優勝した中春別ジュニアホークスが、2年連続全道大会へ臨み初戦突破を目標に7月31日から札幌市で開催されたホクレン旗に出場しました。



中春別ジュニアホークス 2年連続全道大会へ

この球場は昨年の新人戦で大観衆を前に緊張し、自分たちの野球ができなかった苦い経験があり、監督、コーチも心配していたのですが、子供たちはこの1年で精神面も強くなり、のびのびと良い顔をしてプレー。第1試合を4-2で下し念願の初戦突破を果たしました。続く第2試合は同日、午後

4時30分過ぎより麻布球場へ移動し、十勝支部代表・帯広東イーグル戦。中盤までリードを許す展開でしたが、ヒットでつ

なぎ満塁となったところで、チームの女子選手・所莉子さんがバッターボックスへ、走者一掃の二塁打を打つ大活躍! 「おいしいところを持つていかれたなあ」と仲間たちから祝福され9-3で快勝しました。

今年のチームは昨年、全道大会へ出場した選手がほとんど残り、打撃は上位打線が活発で、投げる方は妻沼紘聖君が先発し、桜井雅陽君が中継ぎ抑え、コーナリーについて緩急をつける二枚看板。また、キャッチャー奥谷勇真君は闘志溢れるプレーで、他のチームでは取れないフライを1試合に2つ、3つ好捕しピッチャーをもりあげました。

第3試合は8月1日、渡島支部浜分ヤンキース戦は麻布球場で行われました。初回到1点を先取されたものの五回まで0点で抑え、六回に2点を取って逆転に成功! 誰もが「勝てないチームじゃない、行けるぞ!」と思つたその裏、勝ちを意識したためか守備に乱れが出て、ランナーをためたところで一発をくらい5点を取られ

て試合をひっくり返され、6-12で敗退しました。全道大会でもハッラツとプレーし、普段通りの野球ができたことに満足して、爽やかな顔で中春別へが旋してききました。

鎌田監督の話 みなさんのお陰で2勝することができました。子供たち一人ひとりが着実に力をつけ成長してきました。これからも応援のほどよろしくお願いします。
キャプテン・妻沼紘聖君の話 今年の全道大会では、去年の全道大会での悔しさをバネにまずは、1勝することを目標に練習に励んできました。本番ではしっかりと練習の成果が発揮し、ベスト8まで勝ち上がることが出来ました! この自信を胸に来年も後輩達に全道を目指して頑張ってもらいたいです!

最後に応援して下さいました皆様、現地で応援して下さいました先生方、父兄の皆さんありがとうございました。監督、コーチ2年連続全道大会に僕達を連れて行ってくれてありがとうございます。

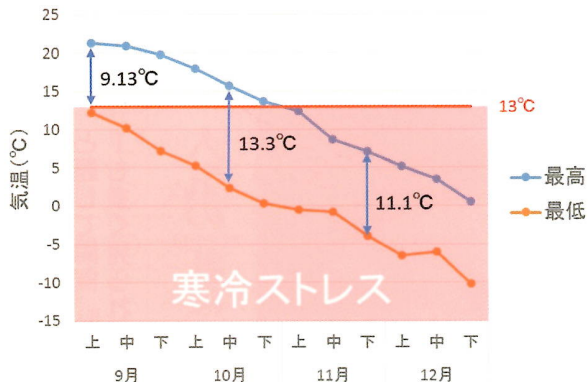
根室農業改良普及センター
営農対策情報

子牛の寒さ対策はお早めに！

10月に入り、日は日差しが出て暖かいです。朝晩は冷え込む季節となりました。

寒冷対策は、厳冬期だけでなく、昼夜の寒暖差が激しくなる晩秋(10月、11月)にも必要です。

今回は、気象データをもとに、早めの寒冷対策をご紹介します。



(図1)別海町 過去3年平均 9月~12月 最高気温、最低気温

1 気温の変化に弱い子牛

子牛は、成牛に比べ寒さに弱く、体温調節能力が劣ります。外気温の日内変動や週内変動が激しい時期は、子牛にとってストレス要因が多くなります。

そして、子牛の風邪や肺炎発生の危険性を高めます。また、冷気が子牛の腹を冷やしてしまい、下痢の原因となる場合があります。

2 秋は朝晩の対策が必要

子牛は、気温13°C以下で寒冷ストレスを感じ始めます。図1のとおり、9月から10月は、寒冷ストレスを感じる温度と適温を行き来する状態です。

さらに9月下旬から11月上旬にかけて、旬ごとの最低気温と最高気温の較差は大きく、寒暖差の激しい時期です。

3 秋の寒冷対策

翌朝に冷え込むことが予想される夜は、次の寒冷対策を行きましょう。

① 敷料の交換のタイミング

敷料が濡れていると体熱が奪われてしまいます。腹を冷やしてしま

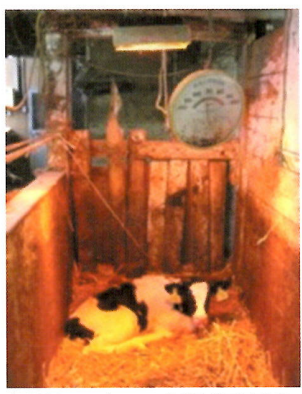
い、下痢の原因にもなります。夕方の作業時や作業が終わる頃に敷料交換や敷料の追加を行い、清潔で乾いた敷料をたっぷり入れるようにしましょう(写真1)。



たっぷりの敷き料(写真1)

② 保温

夕方の作業時や作業が終わる頃に、湯たんぽの設置や電熱ヒーターを点灯させ、保温しましょう(写真2、3)。



電熱ヒーターで保温(写真2)



使用済みのボトルを利用した湯たんぽ(写真3)

③ すきま風を防ぐ

牛体に直接風を当てると体温が奪われます。板などで子牛の側面3方向を囲うようにしましょう。

④ 換気も忘れずに

保温やすきま風を防ぐことと合わせて、換気も重要になります。天気の良い日の昼間は、積極的に換気しましょう。

○子牛は大切な後継牛

子牛は、将来を担う大切な後継牛です。早めの寒冷対策で健康な子牛を育てて行きましょう。

作業される方も体調を崩しやすい季節です。体調には十分留意してください。





人気の「乳ほた餃子」が好評、売り切れ!

別海町農村広場で地元の秋の味覚をお届けする産業祭が9月17、18日に行われました。今年のテーマは「ギョウツと集まれ!ウマイもの!」と題して開催、駐車場は道外からのキャンピングカーも多く見られました。

屋前にはレジ前は長蛇の列になりました



ミルク王国のイベント「べつかい牛乳早飲み選手権」で意気込む参加者



別海町の特産を使った料理を「ミルクもち」を披露した星澤幸子先生



子どもに人気だった別海町の「りょうくん」と友好都市の大阪府枚方市の「ひこぼしくん」



ステーキを焼く青年部員も必至です

今年にはステーションイベントに仮面ライダーゴースト&ドライブショーとどさんこワイドでおなじみの星澤幸子先生のクッキングショーが行われ、家族連れの方々が多く見られ馬事競技大会も観客が集まり賑わっていました。

別海じまん村の出店ブースはホタテの串焼きやチーズ入りサケザンギ、あきあじなべ、別海ジャンボホタテ、乳ほた餃子、ハンバーグ、牛ロースカットステーキの3品を出品しました。10時前には大きな鉄板でステーキを焼き始めると周りの人々が香ばしい香りに誘われたお客さんが、「ここは何を売ってるの?」とだんだん集まりだし、お昼前には行列ができていました。

1時を過ぎる頃には売り切れる商品もあり、なかでも人気は乳ほた餃子が好評でいち早く売り切れとなり、残念がる声も聞かれました。お買い求めいただいたお客さまから「美味しかったよ!」とありがたい言葉をかけてもらいました。用意した商品は、2時すぎに全て完売することができました。参加された皆さん大変お疲れ様でした。

JA共済から大切なお知らせ

自動車共済ご契約者 各位

平成28年10月1日より 自動車共済の損害調査体制 が変わりました。



平素よりJA共済に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、お客さまにご加入いただいております自動車共済につきまして、車両・対物賠償事故の事故対応、相手方との示談交渉はJAにて行っておりましたが、お客様の利便性を高め、よりご満足いただける損害調査サービスを提供するため、平成28年10月1日よりJA共済連釧路自動車損害調査サービスセンター専任スタッフが事故対応、相手方との示談交渉など事故解決に向け全力で対応

し、さらなるお客様の満足度向上に取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

なお、事故など受付窓口はフリーダイヤルか、JA中春別金融共済課共済係にて受付いたしますので今後とも、今までと変わらぬご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬 具

中春別農業協同組合

事故解決に向け全力を尽くします

JA共済連北海道 釧路自動車損害調査サービスセンター

釧路市昭和南3丁目16番19号 TEL0154-65-5552 FAX0154-65-5605

祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く月～金曜日の午前9時から午後5時まで

JA共済 JAの自動車共済フリーダイヤル安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは フリーダイヤル安心サービス



(24時間 365日対応)

JA共済事故受付センター

事故などの場合には

ジ コ は クミアイ

0120-258-931

JA共済サポートセンター

レッカー移動や小障子の応急対応が必用な場合には

レッカーロードサービスは クミアイ

0120-258-931

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

「ネムロ草力活性化プラン」

草

力

展

飼料自給率の向上と良質な自給飼料生産を目指し、管内の農業活性化を図る活動プラン。本展示会は、生産者と農業関係者が“草”を通じて情報交換・交流できるをモットーとしております。お気軽にお立ち寄りください。



2016

10/24^月

ホクレン根室地区家畜市場

●サイレージ品評会

根室管内5JAにご提供いただいた牧草サイレージの中から、自分が好むサイレージを選んで投票。講評結果と比較しながらサイレージの品質を検討できます。

— 理想のサイレージについて情報交換ができる。 —

●農機具・生産資材展示会

各メーカーのご協力により、数多くの農業機械や生産資材を展示。パンフレットや実物展示によって、それぞれの機能・性能を詳しく紹介します。

— 農機具・生産資材を間近で見ることができる。 —

●フォーラム

講演①『牛が喜んで食べる草づくり』

別海町上春別

酪農家 橋本明雄氏

講演②『植生改善の事例紹介』

ホクレン農業協同組合連合会 畜産生産部

主任技師 大塚博志氏

— 更に学び・更に知り・活用することができる。 —

当日のスケジュール

10:15~10:25	開 会
10:25~11:50	フォーラム
11:50~12:00	質疑応答
12:00~12:45	昼 食 (無料)
12:45~14:00	展示紹介
14:00~14:20	サイレージ講評
14:20~14:30	品評結果発表
14:30	閉 会

<駐車場ご案内>

ホクレン根室地区家畜市場内

組合員の皆さまへ。お申込みはJAまで!

<問い合わせ先>

根室生産農業協同組合連合会 生産振興課

TEL (0153) 72-2148 / FAX (0153) 72-4401

主 催：根室生産農業協同組合連合会／根室地区酪農対策協議会

共 催：北海道農業協同組合中央会根釧支所／ホクレン農業協同組合連合会中標津支所／(公財)北海道農業公社根室支所

協 力：根室管内各農業協同組合／根室地区農協青年部連絡協議会

行政協力：北海道根室振興局／(地独)北海道立総合研究機構根釧農業試験場／根室農業改良普及センター (順不同)

どうして野菜が必要か？

野菜に含まれるビタミンや葉酸が血管の痛みを修正し血管老化を防ぎます。特に胎児や成長著しい子ども達には重要な栄養成分です。食物繊維は血糖やコレステロールの吸収を遅らせたり、がん予防に有効であるとされています。

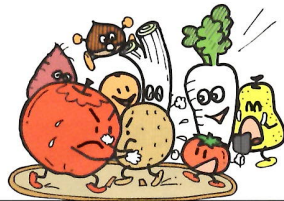
野菜に含まれるカリウムはナトリウム(塩分)の排泄を促します。



おじゃまします。
保健センター
です。

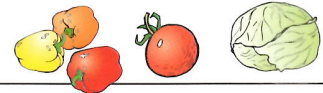
「野菜」の必要量は1日350g!

緑黄色野菜と淡色野菜をあわせて350g/日必要です。



350gの野菜の具体的な量は？

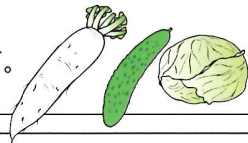
主な野菜の目安量: 人参1本=150g 水菜1袋=150g ピーマン1個=50g ブロccoli1房=10g 大根1本=1kg キャベツ1個=1kg きゅうり1本100g ミニトマト1個=10g もやし1袋=200g



たとえば、大人2人暮らしで3日分の野菜をまとめて買うとすると

緑黄色野菜として人参2本、小松菜1袋、水菜1袋

淡色野菜としてキャベツ1/2個、大根1/2本、もやし1袋、きゅうり2本
これだけあれば、足ります。



手間をかけずに「野菜」を食べる!

買って来たら、一気に洗って、切って、タッパやジップロックのなどにストックしておくこと。保存の時には水気をしっかり取ること。キャベツ、水菜、大根なら冷蔵で4日保存可。人参は切ってレンジで加熱し、冷めたら冷蔵庫で保存するといいですね。

野菜が高い時にどうすればいい？

冷凍野菜や乾燥野菜は年中一定の価格です。下処理してあってすぐに使えるのも便利です。

★もっと具体的に野菜の食べ方の工夫が知りたい方は別海町民保健センターへご連絡を。

電話0153-75-0359★



●【経営科】根室管内共進会 —ジュニアカップで1位を獲得しました—



酪農経営科は今年度で開設10年を迎えました。これを機に酪農教育の充実を図るため、根室管内共

進会に出品させていただきました。根室管内といった大きな大会に出品するのは初めてのことになります。今回の共進会参加にあたっては、全道共進会を見据えて生徒が時間を掛けてじっくりと取り組むことができるよう、8月中旬より学校の機械庫内に仮設の独房を製作し、町内伊藤敏彦牧場様より2頭の雌牛と飼料の提供を受け飼育を行いました。調教や牛体の洗浄、毛刈りなどの出品のための準備はもとより、給餌や清掃といった一般管理、



また、授業で体測なども行い、酪農経営科の1～3年生の全員がウシに携わりながら学習を深めました。8月28日に行われた根室管内共進会では、生徒によって仕上げが行われ、酪農後継者の育成を目的に行われるジュニアカップで見事1位を獲得しました。頑張った生徒達が最高の結果を得ることができ、大いに自信につながったと言えます。

学校にウシがいるということの効果は、想像以上に高く、生徒が管理作業に参加するなど自発的な行動を促しただけでなく、近隣の保育所の園児が訪れたり、普通科の生徒もウシに触れる機会ができるなど、よい影響がもたらされました。

9月の24日、25日に安平町早来で開催される北海道ホルスタインナショナルショーにも参加します。生徒にとってよりよい経験ができるものと考えております。今後も地域の酪農家の皆様や関係機関のご理解とご協力を得て、さらに充実したものにしていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

●【専攻科】第2回酪農技術現地研修会

8月18日(木)に第2回酪農技術現地研修会が行われました。この研修会は、根室管内の農業関連施設の視察を通して、今後の自家経営に活かすための研修会です。今回は、西春別ウエストベース様と森永乳業別海工場様を見学させていただきました。

西春別ウエストベース様では、代表取締役の宮坂様より、飼料給与における知識・技術や実際のTMR製造、圧縮梱包作業の見学をさせていただきました。



圧縮梱包作業の見学

森永乳業別海工場様では、別海での集乳状況や商品の紹介のあと、集乳現場の様子を見学させていただきました。学生からは「TMRの給与は経営者の技量が特に試される飼料であると理解できた。森永乳業様では、衛生管理について特に徹底していたので、我々も生乳を高品質で届ける努力をしなければならぬ」と再認識できた。と感想があがっていました。非常に有意義な研修となりました。

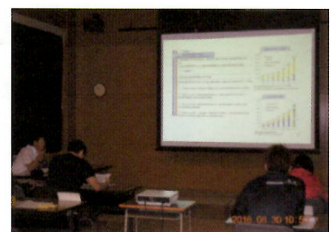


商品の試食の様子

●【専攻科】農業法規

8月29日(月)～31日(水)の3日間、「農業法規」を実施しました。この授業は、酪農経営に関する様々な法律の学習や関連施設の視察を通し、法律を遵守することの重要性を理解する授業です。

【1日目】JA道東あさひ営農振興課課長の笠井様より、「酪農・畜産における環境問題」「家畜排泄物処理法」についてご講義いただき、午後は別海町バイオガスプラントを見学させていただきました。



笠井課長による講義

【2日目】1日目にご講義いただいた笠井様より、「農地法」「営農に関する補助事業」についてご講義いただきました。また、道東あさひ哺育・預託センターを見学させていただきました。

【3日目】根釧農業試験場研究部長の岡田様より、農村基本法・基本計画のあらましや、北海道農業・酪農の基本方向についてお話をいただきました。学生からは、「環境問題は全ての産業が力を合わせる必要があると感じた。各視察先でも感銘を受ける場面が多く、大変充実した時間だった」という感想があがっていました。

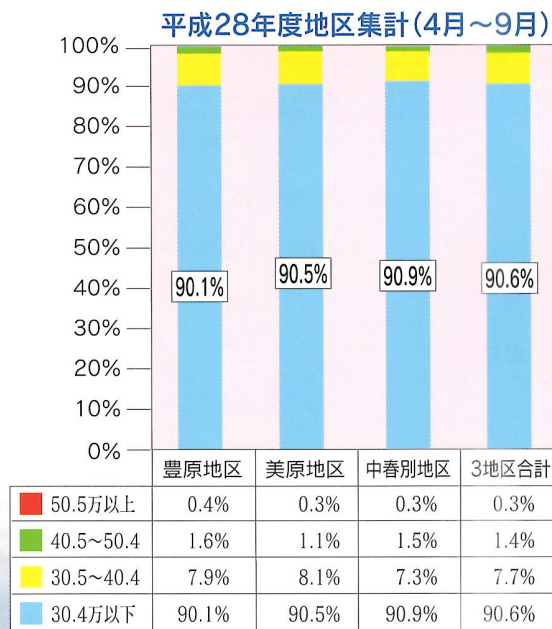
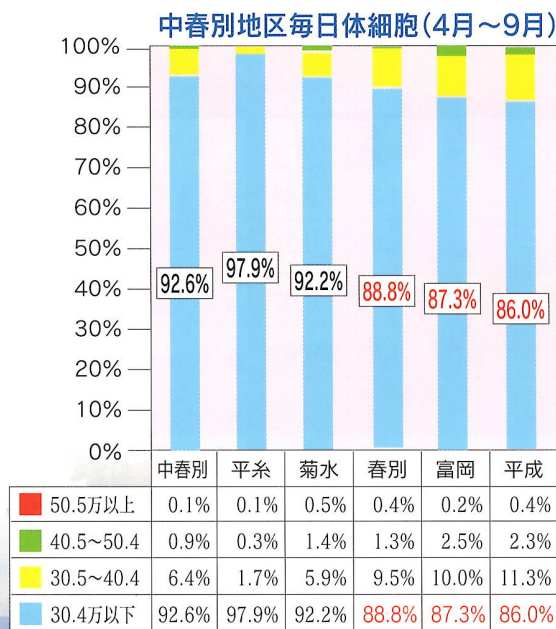
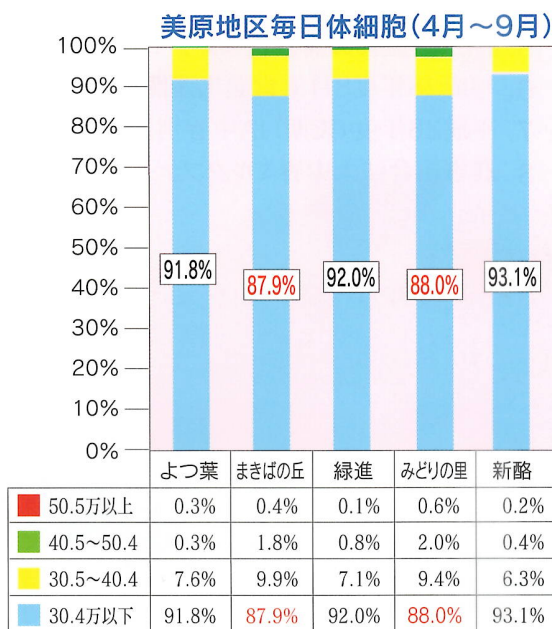
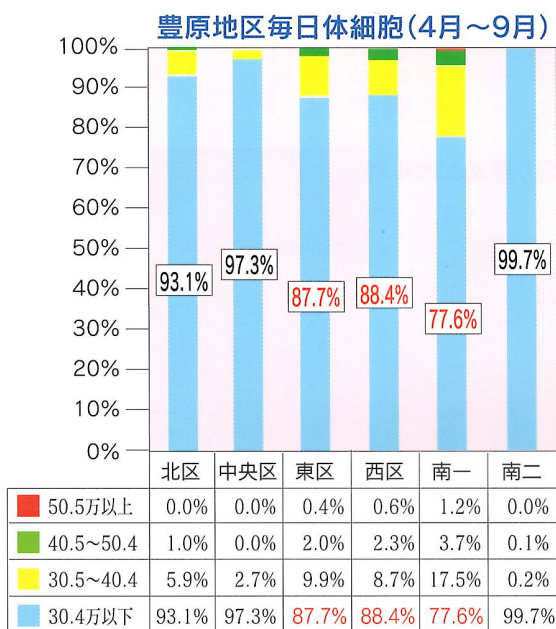


生乳汚染事故を無くそう！

- **抗生物質混入事故**…………… JA中春別発生件数 **3**件 管内合計では**7**件です。
- **生菌による汚染事故**…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- **異物混入(小動物)、加水、血乳による汚染事故**… JA中春別発生件数 0件 管内合計では**3**件です。
- **異臭、異常風味による汚染事故**…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

整理整頓、清潔な環境が 良質乳生産の第一歩！

良質乳生産推進委員からの標語



第8回 理事会の動き

平成28年9月26日(月)

議案

1. 平成28営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
2. 株式会社なかしゅんべつ未来牧場設立について
3. 固定資産の取得について

報告事項

1. 組合員の加入について
2. 組合員の脱退について
3. 平成28年度一日皆貯金の実施について
4. 平成28年度根釧合同農協常務・参事会道外視察研修について
5. JA全国監査機構監査による一般監査報告について
6. 平成28年度8月末営農生産関連実績について
7. 平成28年度(後期)JA中春別選定種雄牛について
8. 農事組合法人中春ミルクファームに係る今後の取り進めについて

協議事項

平成28年度役員研修について

8月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

8月分乳代支払単価

				単価	算出基礎	支払乳価	前年同期	差	項目	単価(円)/(kg)%
乳脂肪分				911.872		34.77	34.32	0.45	乳脂肪分①	34円77銭
無脂乳固形分				576.285		49.86	49.61	0.25	無脂乳固形分②	49円86銭
補給金				4.3861		4.39	4.46	-0.07	補給金③	4円39銭
計画チーズ奨励金				1.7610		1.76	1.85	-0.09	チーズ奨励金④	1円76銭
乳質単価	生菌数	ランク1	2	309,269,654.5kg	3.54	3.60	-0.06	脂肪率	全道	3.81%
		ランク2	0	12,122,973.7kg				農協	3.86%	
		ランク3	-3	217,593.9kg				無脂固形分率	全道	8.65%
	体細胞数	ランク1	2	250,245,504.7kg				農協	8.60%	
		ランク2	1	36,178,172.7kg				成分乳価	全道	90円78銭
		ランク3	-2	7,578,268.4kg				①+②+③+④=⑤	農協	89円11銭
合計						94.32	93.84	0.48	乳質乳価⑥	全道 3円54銭 農協 3円60銭
									乳代合計	全道 94円32銭 農協 92円71銭
									⑤+⑥	全道 差異 -1円61銭

「株式会社なかしゅんべつ未来牧場」 平成29年3月完成を目指し本格的に稼働

JA出資法人「株式会社なかしゅんべつ未来牧場」の会社設立登記が10月3日に完了し、平成29年4月1日の事業譲渡に向け、本格的に稼働する事になりました。

会社名称については広報誌等により公募した中で、組合員営農、地域酪農のみらいを構築するため寄与する事を望むなどのご意見が寄せられ、協議の結果、「株式会社なかしゅんべつ未来牧場」と決定いたしました。

また、畜舎等建物建築の進捗状況で

すが、施設地造成工事が完了し、順次建築物の杭工事が行われ、平成29年3月の完成を目指し工事が進められます。



退職の挨拶

高松 絵理

このたび、9月30日をもって退職いたしました。

在職中、皆様には温かいご支援・ご指導いただき心より感謝いたしております。本当にありがとうございました。

平成19年に採用していただき約9年間、金融共済課融資係、共済係、貯金係と常に組合員の皆様を始め、たくさんのお客様と関わる仕事をさせていただきました。失敗しご迷惑をかけたこともありましたが、学んだことや貴重な経験が出来たことは必ず今後の新しい生活にいかしていきたいと思っております。

最後に皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げ退職の挨拶とさせていただきます。

交通ルールをしっかりと守って、 事故、違反をなくしましょう

地元地域住民、農協職員による秋の交通安全街頭啓発の呼びかけが9月21日(水)、中春別駐在所前にて行われました。

当日は地元町内会、農協職員など30人程の方々の協力のもと道行くドライバーにべつかい牛乳を配布しながら交通安全の事故防止を呼びかけました。

事故を防止するためには、自らが交通事故のリスクの大きさを理解し、自身の運転の弱点に気づくことが大切です。

みなさん一人ひとりが交通安全について考え、行動し、悲惨な交通事故をなくしていきましょう。



訂正とお詫び

9月号生乳課情報のタイトルで「消費者の安全が私達酪農家の自信!」は誤りでした。正しくは「消費者の安心が私達酪農家の自信!」に訂正してお詫びいたします。

組合員の 広 場



作品名「ポピー」by 青野一枝



作品名「潮風を受けて」by 望月雪枝

今月号の組合員の広場は「和紙絵香彩会」の作品を掲載いたしました。組合員の広場では俳句や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。尚、農振興課・丸山までお気軽に「海苔」の海苔ください。